

10/25(水)開催

NPO のための 助成金会計ポイント講座

助成金に関する会計は正しくできていますか？



- ◎助成金申請の収支計画を立てる時、どんなことに気をつけたいの？
- ◎団体の会計と助成事業の会計はどうやって区別したらいいの？
- ◎助成事業で謝金を支払うとき、源泉徴収は必要なのかな…？
- ◎助成金の残金が一目でわかるようにする良い方法は…？ …など

助成金で事業ができることになったものの、日々の会計処理や収支報告に苦戦しているという団体も少なくありません…。助成金など他者からの支援金によって活動をするときは、なおのこと、正しい会計が必須です！！この講座では、助成金申請時の収支計画作成から採択後の日々の会計処理、事業終了後の収支報告までの方法や注意点を学ぶことができます。助成金会計のポイントを知るチャンスです！

第1部「助成団体が助成事業の収支計画や収支報告に求めること」

伊藤 浩子さん

(みやぎ生活協同組合 生活文化部 地域活動推進課 地域連携活動推進グループ)

NPO の中間支援組織にて宮城県内の市民活動支援に取り組み、2016 年からみやぎ生協で勤務。地域福祉の活動への助成金事務局や他団体と連携した地域の居場所づくり、こども食堂支援業務などを行っている。

申請事業と連動した収支計画の立て方のポイントは？

第2部「助成事業の会計処理と報告を学ぶ」

中尾さゆりさん

(特定非営利活動法人ボランタリーネイバーズ理事長／税理士法人 TAG 経営)

1990 年代、愛知県内 NPO 法人の事務局として就職。
2007 年から 10 年間、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金（愛称：あいちモリコロ基金）サポート組織として、助成金申請相談会・採択者設営会に従事。特に、会計報告については期間中に改善を重ねてきた。
現在は、NPO 法人会計基準協議会回答委員、市民活動向け助成金等の審査委員等歴任。

助成事業実施前、実施中、実施後の報告書作成までに、それぞれ気をつけることは？

団体の会計処理との違い、区別は？

■日 時：10月25日(水) 13:30～16:30

■開催方法：Zoom によるオンライン開催

■定 員：30 名（先着順）

■参加費：1,000 円(税込) ※お支払い方法は、お申込み時にご案内します。

■対 象：県内で助成金を活用して活動をしている又は活動する予定のある NPO 法人及び市民活動団体の代表者、役員、会計担当者など

■申込方法：裏面の参加申込書をご記入の上、電話、FAX、メールにてお申し込みください。

主催：宮城県（みやぎ NPO プラザ）／企画・実施：(特活) 杜の伝言板ゆるる

お申込み

お問合せ

みやぎNPOプラザ

〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地
TEL：022-256-0505 FAX：022-256-0533
E-mail：npo@miyagi-npo.gr.jp
URL：<https://www.miyagi-npo.gr.jp/>